Ⅵ　固定資産の減損会計に関する事項

1　職員宿舎

名　称	用　途	種　類	場　所	面　積	減損前帳簿価額	減損損失	損益外減損損失	減損後帳簿価額
淀橋宿舎	住居用のもの	土地	東京都新宿区西新宿	1,761.74㎡	1,134,561,000円	―	―	1,134,561,000円
		建物 構築物		―	27,109,975円	―	―	27,109,975円
豊島宿舎	住居用のもの	土地	東京都北区豊島	2,170.42㎡	700,704,000円	―	―	700,704,000円
		建物 構築物		―	26,646,908円	―	―	26,646,908円
小田原宿舎 （一部）	住居用のもの	土地	神奈川県小田原市酒匂	6,471.97㎡	466,773,084円	―	―	466,773,084円

当該施設は、職員に対する宿舎であり、淀橋宿舎については、廃止し、西新宿五丁目北地区における再開発事業へ供することが決定していることから、減損の兆候が認められ、認識及び測定を行っております。

回収可能サービス価額（正味売却価額）の算定方法については、不動産鑑定評価額とし、回収可能サービス価額（正味売却価額）が帳簿価額を上回っているため、減損額は算出されておりません。

豊島宿舎は、入居率が著しく低下していることから、減損の兆候が認められます。

当該施設は、平成28年度において使用が確実に見込まれ、保守管理が経常的に行われており、その使用目的に従った機能を現に有していることから、減損の認識及び測定は行っておりません。

小田原宿舎（一部）の土地は、その上に存する建物及び構築物を廃止していることから、減損の兆候が認められます。

当該土地は、平成28年度において使用が確実に見込まれることから、減損の認識及び測定は行っておりません。

2　国庫納付資産

名　称	用　途	種　類	場　所	面　積	減損前帳簿価額	減損損失	損益外減損損失	減損後帳簿価額
神宮前第２宿舎	住居用のもの	土地	東京都渋谷区神宮前	1,451.25㎡	1,131,975,000円	―	―	1,131,975,000円
薬王寺宿舎	住居用のもの	土地	東京都新宿区市谷薬王寺	2,385.91㎡	1,357,583,000円	―	―	1,357,583,000円
払方宿舎	住居用のもの	土地	東京都新宿区払方町	1,099.34㎡	696,982,000円	―	―	696,982,000円

当該施設は、職員に対する宿舎であり、平成26年度末に廃止し、平成28年度において、現物（土地、建物及び構築物）による国庫納付を予定していることから、減損の兆候が認められ、認識及び測定を行っております。

回収可能サービス価額（正味売却価額）の算定方法については、不動産鑑定評価額とし、回収可能サービス価額（正味売却価額）が帳簿価額を上回っているため、減損額は算出されておりません。

3　用途変更

名　称	用　途	種　類	場　所	面　積	減損前帳簿価額	減損損失	損益外減損損失	減損後帳簿価額
研修棟	研修棟	建物	神奈川県小田原市酒匂	―	19,705,577円	―	―	19,705,577円

当該施設は、職員に対する厚生館として利用しておりましたが、改修工事により研修センターセミナールームに用途変更し、研修棟として管理することが決定していることから、減損の兆候が認められます。

当該施設は、改修工事後の平成28年度以降において、研修センターセミナールームとしての使用が確実に見込まれ、かつ、現状を踏まえ当該工事によりその使用目的に従った機能を有することが確実に見込まれることから、減損の認識及び測定は行っておりません。

4　電話加入権

種　類	１回線あたり帳簿価額	回　線　数	減損前帳簿価額	損益外減損損失	減損後帳簿価額
今年度末における使用回線	13,000円	74回線	962,000円	―	962,000円

使用中の回線は、電話加入権の売買市場価格が著しく下落しているため、減損の兆候が認められましたが、ＮＴＴの施設設置負担金等が36,800円となっており、帳簿価額を上回っていることから、減損額は算出されておりません。